

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 経営理念

世界トップレベルのセキュリティ・リサーチ・チームを作り、コンピュータ社会の健全な運営に寄与する

売上高  
59億6,600万円万円

営業利益  
13億8,600万円万円

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 研究開発戦略

サイバー・セキュリティのコア技術から研究開発を行い、蓄積したノウハウにより高付加価値な製品・サービスを開発。攻撃技術の研究をベースにトレンド予測し、プロアクティブな対策技術を開発

## 2. ナショナルセキュリティ戦略

日本発の企業として、サイバー安全保障の領域で高い技術力を発揮。政府分科会や国家主導プロジェクトでの活動を通じて、政府と一体となり安全保障の実現に取り組む

## ③ 対処すべき課題

## ① 研究開発の強化

- ・サイバー脅威の高度化・巧妙化に対応する最新技術の獲得
- ・ニーズ型とシーズ型の研究開発の推進
- ・安全保障上の課題を解決する革新的技術の開発

## ② 人材確保と育成

- ・優秀な技術者の採用と配置
- ・給与水準の見直しと公正な評価制度の維持
- ・社内教育制度の充実と技術レベルの底上げ

## ③ 内部管理とセキュリティ体制

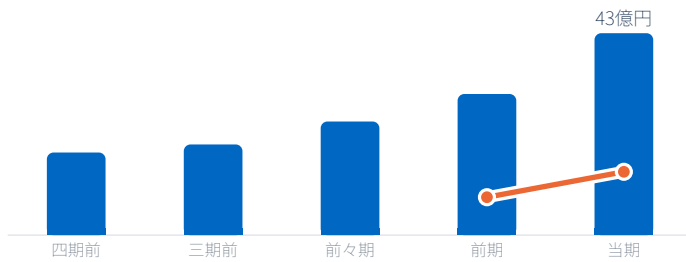
- ・業務運営の効率化とリスク管理体制の強化
- ・ISO/IEC27001:2022認証取得による情報セキュリティ管理
- ・コンプライアンス順守体制と情報資産管理の継続強化

## 面接で使えるポイント

- ・多様化・複雑化するサイバー脅威に対応する強力で包括的なセキュリティリサーチ能力を有する企業
- ・国内でほぼ唯一、コア技術から研究開発を行い、他社をリードする技術ノウハウを蓄積
- ・ナショナルセキュリティ市場の急速な拡大の中で、政府と一体となりサイバー安全保障に貢献する純国産企業

証券コード 3692

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
43億円営業利益率  
31.4%財務健康度  
81点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 55.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
766万円

情報・通信業内 127位/592社

平均年齢  
38.1歳

情報・通信業内 300位/593社

平均勤続  
4.9年

情報・通信業内 377位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに  
サイバー・セキュリティ事業を主軸とするセキュリティ企業

主力事業・セグメント

- ・CyberSecurity 91.7%
- ・ソフトウェアDevelopment 8.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率31.4%と高い収益性
- ・財務健康度81点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: F F R I セキュリティ [3692]: 期末配当予想の修正（増配）

